

## 青年部活動 ダンデコハウスの報告 (公社)大分県建築士会日田支部

支部長 鈴木 孝幸



日田支部青年部の活動で、8月11日(山の日)にアオーゼ日田において、ダンデコハウス教室を開催しました。青年部活動で、これまでは折り紙建築教を行って行りましたが、今回はダンデコハウスに挑戦してみました。ダンデコハウスとは、ダンボールにデコレーションした家を略したもので、小さいダンボールを家に見立てて装飾を施していくもので、子どもの発想力や創造力を育てていくものです。

参加児童数 17名と保護者 9名及び士会員 4名で行われました。建築士会としては、建築に興味を持ってもらう為の活動ですが、参加者の大多数の目的は、夏休みの宿題工作がメインです。目的は違っても、親子で触れ合う夏休みの楽しい思い出創りが出来たと思います。



(製作途中の作品)



装飾材料として、かなん屑・杉皮・タイル・砂利など建築界が手に入りやすい材料がたくさん用意されました。



(会場の様子)



(装飾材料の棚)



また、日田市では、7月5日に九州北部豪雨災害が発生し、死者3名と家屋崩壊や床上浸水など大きな被害を受けました。5年前の豪雨災害からやっと

落ち着きを取り戻しかけた時期での被災で、市民への精神的な打撃は計り知れません。国からは今回も激甚災害の指定も受け、これから再復興も始まるどころです。小野地区・大鶴地区・東有田地区の多くは、今も避難生活を余儀なくされていますが、豪雨被害の避難家族の方も2組参加してくれました。ひと時の笑顔を提供できたのは、建築士会にとっても大きな喜びでした。



(みんなで記念撮影)